

新所沢分館に新しく来たスタッフを紹介します

三つの質問に答えてもらいました。

①図書館員歴を教えてください。②好きな本のジャンルは？③一言お願いします。

平田新所沢分館長

1. 13年目
2. 日本の小説全般（同年代の作家の小説）
3. 4月から所沢図書館新所沢分館の分館長になりました平田と申します。市内の他の分館から異動してまいりました。実は以前新所沢分館で勤務していたことがありまして、今回数年ぶりに分館長として戻ってまいりました。図書館で日々働いていると、知らないことや覚えなければならないことがまだまだたくさんあるなと感じます。そして、新たな発見もあり飽きることはありません。図書館の仕事にはそんな魅力と奥深さがあるのだと思います。所沢図書館新所沢分館はこれからも市民のためのより良い図書館を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

N・Sさん

1. 9年目
2. 色々なジャンルの本が好きです
3. 練馬区の図書館から参りました。所沢での勤務は初めての事なので早くシステムや職場の雰囲気に慣れるように、気持ちを新たに頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

S・Hさん

1. 5年目
2. お腹が空く小説
3. 板橋区の図書館から来ました。慣れない事ばかりでいっぱいですが、新所沢分館のスタッフの方々に助けてもらいながら、なんとか日々を過ごしています。早く慣れていけたらと思っています。よろしくお願いいたします。

編集後記

ゴールデンウィークも終わり、少し疲れ気味……という方が増えてくる季節になりました。図書館では疲れをとる食事を集めたレシピ本や、感情を上手くコントロールする方法を書いた心理学や人生論の本などがあります。

皆さんの「困った！」を解決する本を探すお手伝いをいたしますので、カウンターまでお気軽にお声掛けください。

読むトコ 第6巻第1号

編集・発行：所沢市立所沢図書館新所沢分館

発行日：2017年5月15日

〒359-1111 所沢市緑町1-8-3 ☎04-2929-1905

開館時間

火曜から金曜 9時半～21時

土日祝日 9時半～17時

休館日 毎週月曜日・月の最終水曜日

指定管理者 株式会社ヴィアックス



読むトコ



第6巻 第1号 (2017.5)

新所沢分館 開館5周年によせて

平成29年4月1日、所沢図書館新所沢分館は、5歳の誕生日を迎えました。開館以来、新所沢地区、小手指地区などを中心に、多くの皆さまにご利用をいただいております。貸出利用者数は累計50万人目前となっています。

新所沢分館は、祝日や夜9時までの開館を想定し、オープンに向けた準備が進められていた分館です。それは、図書館分館としては新たな試みでした。

開館し、試行錯誤を繰り返しつつ、市民の皆さまからも様々なご意見をいただく日々を重ねた結果、新所沢分館の入館者数・貸出利用者数は順調に増加し、近隣施設、学校等と連携した数多くのイベントなどの開催も可能となりました。

これも、ご利用の皆さま、またボランティアとして図書館運営にご協力をいただいた皆さま、地域の皆さまなど、多くの方にお力添えいただいたおかげと、心より感謝申し上げます。

新所沢周辺は、歴史的には新しい町です。開発以前は通称「八丁山」と呼ばれ、所沢の市街地から富岡方面へ道路が通ってはいましたが、武蔵野の雑木林の面影を色濃く残した地域でした。

そこに昭和32年頃から開発が始まり、中央公園など公共空間が確保され、整然と家が立ち並ぶ一大住宅地域となりました。名前も公募により「緑町」と命名され、昭和40年代からさらに急激に発展を遂げました。

そして、町の発展と共に新所沢・小手指地区への図書館建設の気運も、次第に高まりを見せてまいりました。このことは、市民の皆さまの読書に対する意識が、徐々に高まってきたことを示すものであると考えております。

それは、取りも直さず、地域の皆さまによる生涯学習への意識の高まりであり、その想いが結実し、新所沢分館の開館に至ったものと思います。

これからも所沢図書館は、運営の基本方針としております“暮らしの中に図書館を”の言葉のとおり、暮らしに根差し、親しまれ、役立つ図書館を目指し、小さなお子さまから高齢の方まで、多くの方々にご利用いただける図書館であり続けたいと願っています。

そのために、全館を挙げて、より良い生涯学習環境の整備に努めてまいります。

新所沢分館につきましても今後も引き続き、ご理解とご支援、そして、ご利用いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

所沢市立所沢図書館長 中村まさみ





レファレンス紹介



「レファレンス」とは

図書館では、皆さまからのご質問に、図書館の資料を使ってお答えしたり該当する資料を提供したりしています。

新所沢分館のレファレンスカウンターは、図書館入口から見て、一番奥のカウンターです。

専門的な調査・研究の一環からちょっと気になった身近な疑問まで、気軽にお問い合わせください。

実際に新所沢分館で申し込みのあったレファレンスの一例を簡略に紹介します。

質問内容：干瓢（かんぴょう）について、起源や調理方法が知りたい。

回答内容：『乾物と保存食材事典』によると、干瓢は中国で精進料理の食材として使われていたものを、16世紀中頃に中国に渡った留学僧が持ち帰ったとあります。しかし、いつから食べられ始めたか不明とする文献もあり、起源の詳細は確認できませんでした。

調理方法としては、和え物、汁の実にするほか、煮物、炒め物、精進料理の出汁、寿司の具や結びひもとして用いる、などがあります。

以下の資料に干瓢の起源や調理法についての記載があります。

『乾物と保存食材事典』 星名桂治／著 誠文堂新光社 2011年

『食品図鑑』 女子栄養大学出版部 1995年

『乾物入門』 部一義／著 日本食糧新聞社 1995年

『地域食材大百科 第2巻』 農林漁村文化協会 2010年

『郷土料理大図鑑』 向笠千恵子／監修 PHP 研究所 2008年

『乾物料理』 有元葉子／著 昭文社 2005年



過去のレファレンス事例の一部は、図書館のホームページからもご覧になれます。

ホームページには全館で受け付けたレファレンスが載っているので、いろんなレファレンスを見ても面白いですよ。 ホームページアドレス <https://lib.city.tokorozawa.saitama.jp>

レファレンス Reference



エンジン Engine

事典・年鑑・白書など調べ物用の資料、いわゆる「参考資料」は、レファレンスを進めていくなかで欠かせないエンジンです。多くは貸出禁止ですが、価値ある一冊をぜひ一度手にとってみてください。

『正しく美しい字が書ける楷・行・草筆順字典』

吉田琴泉／編著 ナツメ社 2016年 R/728.4/ヨ/

いつも何気なく書いている文字について、その筆順を問われたら正しく答えられる人は少ないのではないのでしょうか。この本は、ひらがな、カタカナ、漢字の正しい筆順とさらに美しい書き方まで教えてくれます。字体は、楷書だけでなく行書や草書にも対応。手本は大きくて見やすく、また正しく美しく字を書くための要点も丁寧に解説しています。

きれいに字を書きたいという思いは、誰しも持っているものではないのでしょうか。本書を活用して、ご家族や友人に手書きの手紙を出してみたいはいかがでしょうか。

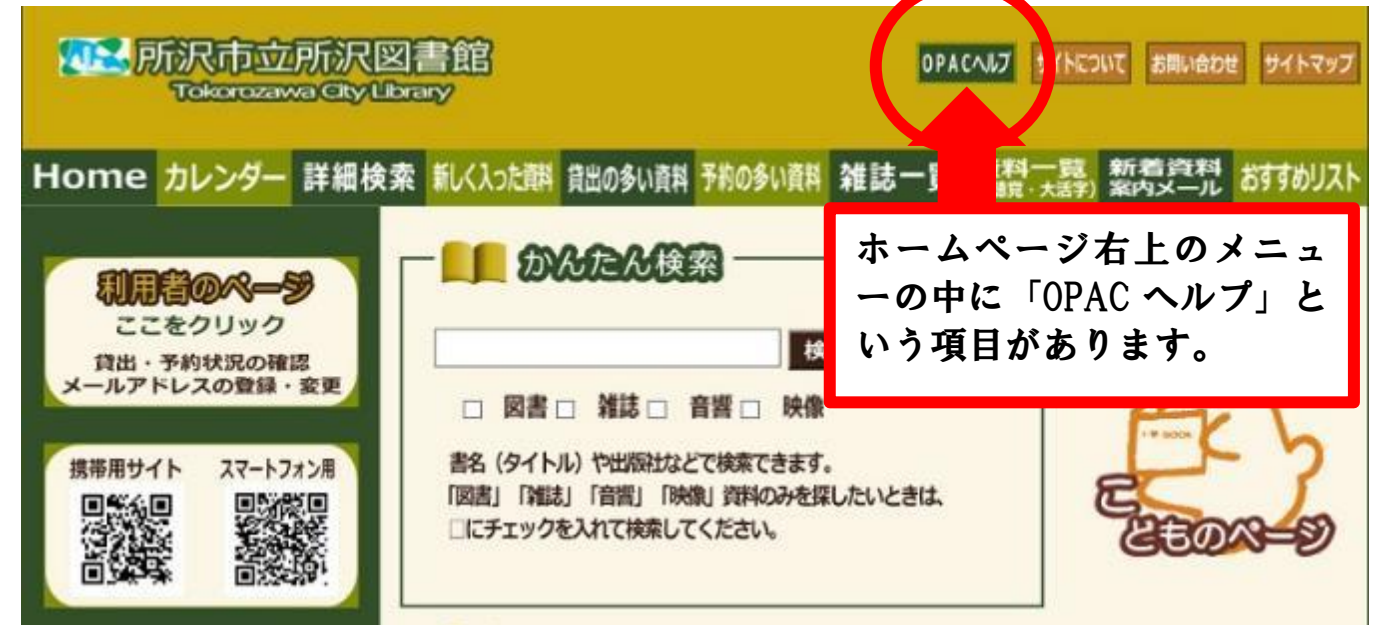
図書館の便利な使い方・耳寄り情報

図書館のツボ

今回ご紹介する所沢図書館のホームページは下記のアドレスから見る事ができます。
<https://lib.city.tokorozawa.saitama.jp/>

◆OPAC ヘルプの活用法◆

所沢図書館のホームページを使っていて、「どうやって操作すればいいのだろう？」と疑問が出てきたときに役立つ「OPAC ヘルプ」というページを紹介します。



ホームページ右上のメニューの中に「OPAC ヘルプ」という項目があります。

メニュー

- ① 検索方法の種類
- ② 検索項目の種類
- ③ かんたん検索
- ④ 資料を予約する
- ⑤ 詳細検索を使う
- ⑥ 辞書機能を使う
- ⑦ 掛け合わせ検索を使う
- ⑧ 著者名検索を使う
- ⑨ 分類表検索を使う
- ⑩ 利用者のページの使い方

OPAC ヘルプのボタンをクリックすると、メニュー画面が表示されます。
※「OPAC」は「Online Public Access Catalog (図書館のオンライン蔵書目録)」の略称です。

資料を調べる時は「かんたん検索」や、「詳細検索を使う」の項目を見ると画像付きで解説されています。「詳細検索を使う」では「タイトル」「著者名」「出版者」以外の項目も交えて詳しく検索する方法が紹介されています。

◆ワンポイント◆

パスワードを発行していれば、本を検索するだけでなく、予約を行うこともできます。

パスワードとは？

ご本人の確認ができるもの（免許証や健康保険証など）と、図書利用券をお持ちになって、所沢図書館のカウンターで申込用紙を記入していただくことで発行できます。ホームページで予約をする際に利用券の番号と一緒に必要なものです。